



東中

11月号

平成28年11月1日

横浜市立東中田小学校

校長 芝 フク代

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>



しっかり両手でつかんだ関東大会への切符！

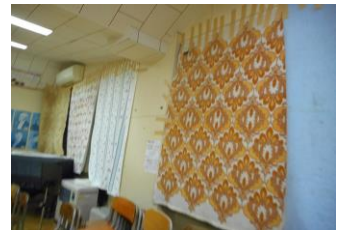
校長 芝 フク代

つかみました。念願であったマーチングバンドクラブ小学校の部で関東大会に初出場が決まりました。すぐにPTA会長と相談役のお二人の方が動いてくださり、地下鉄中田駅の通路の壁面と学校の正門横のフェンスに横断幕を付けていただきました。ありがとう



ございました。10月号の学校だよりで募金箱の設置の話をご載せさせていただきましたが、毎日のように募金も集まり、先日コアの方々が集まる会がありましたので、そこでマーチングクラブの保護者会の代表の方にお渡しいたしました。「子どもたちの励みにもなります。とても助かります。」とお礼の言葉をいただきました。東会や自治会からのご祝儀等もいただき、たくさんのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

先日こんなことがありました。毎週土曜日にも一日校庭で練習をしていますが、その土曜日には校庭を幼稚園さんが運動会で使用することになっていました。「どうしようか。もう関東大会までの土曜日は何回もない状況で、練習ができいのは困った。」どうしたと思いますか。音楽室の天井から毛布をガムテープで吊して音楽室の窓を毛布で二重にすべてを覆ったのです。こうすると音を毛布が吸収して校庭で運動会を行っている幼稚園さんに迷惑を掛けないでできるというのです。ここまでして土曜練習をしようとする強い思いにびっくりし、感動しました。あいにくその日は雨で運動会は延期になり、音楽室の練習も思う存分でき、雨が止んだ後校庭での練習も少しできたようです。



10月2日の県大会を終えた子どもたちの振り返りの作文からは、多くの子どもたちが県大会では目標としていたことが十分にはできず、もっと練習してさらにより演奏・演技にしていきたいという強い思いをもっていることが分かりました。特に、上級生は、「一番大切にしたいのは、感謝の気持ちです。私たちが今こうしてマーチングができるのは、支えてくれているたくさんの人のおかげです。だから、今できていることを当たり前だと思わないで、当たり前のことに感謝し、しっかり態度で示していけるようにしたいです。」と書かれていました。このようにマーチングバンドの52名の子どもたちが毎日の自分磨きから学んだ目標に向かって粘り強く取り組んでいくこと、そして互いが気持ちを一つにして協力・助け合い、チーム（集団）としての力を一層高めていくことは、全校の子どもたちの日々の学校生活においてもとても大切なことであると思います。マーチングバンドの努力の成果を共に喜び合いながら学校全体のやる気をさらに高めていきたいと思っています。



11月5日に開催される関東大会でも練習の成果を出して、悔いのないよう、夢にまで見た初めての関東大会を大いに楽しんでほしいと全校の子どもたちと共に願っています。

本校では、今、市球技大会の練習に燃えている6年生、区球技大会の練習に励んでいる5年生、区音楽会の練習に張り切っている4年生、チームで協力し練習に取り組んでいるスポーツクラブの5・6年生。様々な秋の中で頑張っている子どもたちを教職員が一丸となってサポートしています。